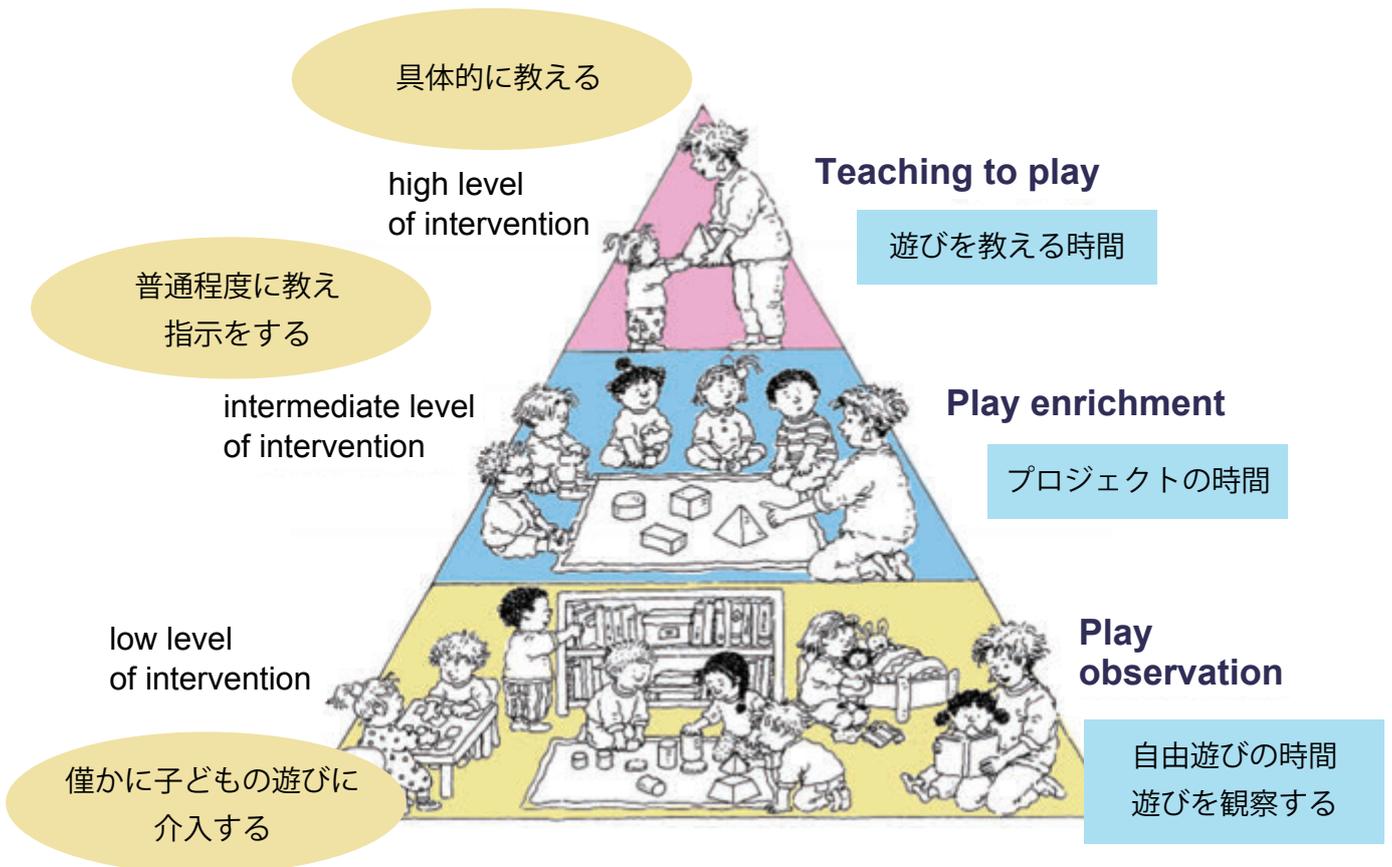


●ピラミードの保育活動の流れ

ピラミードの保育の流れは、日本で行われている一般の保育の流れと同じですが、プロジェクトと呼ばれる学びの時間が取り入れられていることが唯一の相違点です。ピラミッド図形の下段は自由遊びの時間です。担任が子どもたちの遊びを大まかに観察しますが、子どもたちの遊びにはあまり介入しません。自由時間が終わる10時頃からサークルタイム（10分～30分）に入ります。

続いて中段の小さなグループに分かれた遊びやプロジェクト（学び）の時間です。先生は静かに子どもたちのグループを回って、遊びが継続しているグループには視線だけを、学び方が分からないグループには数分間教え指示をします。子どもたちが遊びや学びに入り込んだところで、支援の必要な子どもをていねいに指導するのが上段です。



〈図はドイツ Cito 提供〉